

民間まちづくりの例



リノベーション前
京都の町家



リノベーション後
旅庵 然(旅館)



リノベーション前
旧魚網問屋(築83年)



リノベーション後
小田原宿なりわい交流館

このセミナーは国土交通省都市局の「民間まちづくり活動促進事業」の一環として実施するものです

公開
講座

民間まちづくり 実践セミナー

京都セミナー2016実践編

参加費無料

※ 交通費・宿泊費は参加者負担となります
※ 以前に民間まちづくり実践セミナーに参加された方もぜひご参加下さい

とき 2016年1月29日(金)・30日(土)・31日(日)

ところ ひとまち交流館・京都 地下1階
京都市景観・まちづくりセンター

予約・お問い合わせ

全てのセミナーは予約制です。
参加を希望される方は郵送、FAXまたはEメールで
① 氏名(所属する会社・団体の名称)
② 連絡先(住所・電話番号・Eメール等)
を下のあて先までご連絡ください。

〒106-8677
東京都港区六本木7-22-1 B1009
政策研究大学院大学
民間まちづくりセミナー事務局
電話: 03-6439-6270
FAX: 03-6439-6010
Eメール: funada@grips.ac.jp

※参加できる日程、時間に制約のある方は予約時にその旨ご連絡ください。個別にご相談させていただきます。
※お申込みいただいた方には事務局より集合場所等の詳細をご案内いたします。
※その他、質問等ございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。



会場: 京都市景観・まちづくりセンター
〒600-8127 京都市下京区西木屋町通
上ノ口上る梅津町83番地の1
「ひと・まち交流館 京都」 地下1階

本セミナーでは、空き店舗・空きビルの活用をご検討中の方、商店街の活性化に取り組む方、リノベーション物件で起業を検討中の方等を対象にまちづくりの専門家がプロジェクト立ち上げのノウハウを提供し、事業の実現をサポートします。オーナー様や不動産業・建築設計関係の方、行政関係者の方など皆様のご参加をお待ちしております。

主催 政策研究大学院大学
NATIONAL GRADUATE INSTITUTE
FOR POLICY STUDIES

共催 公益財団法人
京都市景観・まちづくりセンター
協力 あきや活用まちづくりセンター

講師紹介



大島 芳彦(おおしまよしひこ)氏
株式会社ブルスタジオ専務取締役、建築家、クリエイティブディレクター。平成12年より建物ストックの再生「リノベーション」をテーマに建築設計、コンサルティングを展開。活動域はデザインに留まらず不動産流通、プランニングなど多岐にわたる。大規模コンバージョンや住棟単位の団地再生プロジェクトなどを手掛ける一方で、物件探しからはじめる個人邸リノベーションのワンストップサービスを確立。その他、地域再生コンサル、講演活動も多く手掛ける。一般社団法人リノベーション住宅推進協議会理事。



内藤 英治(ないとうえいじ)氏
一般社団法人日本メインストリートセンター副理事長。中心市街地活性化の次世代手法である「メインストリートプログラム」研修に渡米。4年間4回のプログラム研修を受け、国内で3年間のモデル事業を経て、日本メインストリートセンターの立ち上げに参画。「商店街毎の再生マネージャー育成事業」など、エリアマネジメントに関する総合プロデューサーとして、これまでに東北、関東など10都市でプログラムを実践。



西山 広志(にしやまひろし)氏
NO ARCHITECTS 共同主宰。建築家。1983年 大阪生まれ。2009年 神戸芸術工科大学大学院芸術工学専攻(鈴木明研究室)修了後、奥平桂子と共に活動を開始。2011年 事務所を大阪市此花区に移すと同時に NO ARCHITECTS 設立。建築をベースに、設計やデザイン、リノベーション、インスタレーション、ワークショップ、まちづくりなど、活動は多岐にわたる。摂南大学 非常勤講師。http://noarchitects.jp/



大島 祥子(おおしまさちこ)氏
一級建築士事務所スーク創生事務所代表(一級建築士/技術士(建設部門))。建築・都市計画の領域から京都の魅力づくり・発信、住まい・まちづくりに関する調査研究や企画、実践、コーディネートを行う。「まちづくりの裏方を究める」をモットーに活動。都市居住推進研究会事務局、NPO 京都マンション管理評価機構事務局次長、京都岡崎魅力づくり推進協議会マネージャー、一般社団法人住まい評価推進機構理事、公益財団法人京都市景観・まちづくりセンター理事などを務める。京都産業大学非常勤講師。



赤崎 盛久(あかさきもりひさ)氏
あきや活用まちづくりセンター代表理事、博士(工学)、経営学修士、一級建築士。経営学的視点から住まい・まちづくりを研究。空き家対策が不動産流通の論理でなく、まちづくりの論理で行われるべきことを標榜し、地域住民による空き家対策を組織的に支援。また、観光と住民の生活のバランスと融合を模索。「京都市粟田学区における地域住民と連携した空き家流通促進事業」で2015年都市住宅学会業績賞受賞、三重大学非常勤講師。セミナーでは現地調査案内、先進プロジェクト紹介等を担当。



吉野 智和(よしのともかず)氏
久遠チョコレートプロジェクト推進リーダー。15年以上に渡りさまざまな手法で障害者就業支援活動を続ける。障がいのある人たちの仕事力を知ってもらいたいというスローガンのもと、「デザインで変える福祉」をキーワードに、陶器生産、食品加工、レストランやカフェの運営などを行う。また事業企画の提案、コンサルティング、商品の企画・デザイン、プロデュースを行う。京都市上京区の堀川団地の再生では、「KYOUGOKU DAINING」、「NEW STANDARD CHOCOLATE kyoto」を立ち上げる。



高田 光雄(たかだみつお)氏
京都大学大学院工学研究科教授、博士(工学)、一級建築士。1951年京都市生まれ。居住文化を育む住まい・まちづくりの実践的研究を継続。公益社団法人都市住宅学会会長、京都府・京都市の建築審査会会長、京都府・大阪府・京都市・大阪市の住宅(まちづくり)審議会会長、舞鶴市都市計画審議会会長などを務める。著書に「少子高齢時代の都市住宅学」など。計画作品に、「実験集合住宅NEXT21」「平成の京町家 東山八坂通」など。日本建築学会賞、都市住宅学会賞、日本建築士会連合会賞、日本不動産学会業績賞、計画行政学会計画賞など受賞。



久米 良昭(くめよしあき)氏
国立大学法人政策研究大学院大学教授、工学博士。三菱総合研究所で自治体の都市政策・地域開発等のプロジェクトを展開。1996年にはまちづくりを担うシンクタンク、財団法人とくしま地域政策研究所の立ち上げに参画。住宅政策にも精通し主な編著作には『実務注釈・定期借家法』(2000年、信山社)などがある。最近の研究テーマは空き店舗の有効活用を通じたまちづくりの先進事例の調査。

京都セミナー2016実践編日程

会場 ひとまち交流館・京都 地下1階
京都市景観・まちづくりセンター



レクチャーの様子



ワークショップ



まち歩き・現地調査



まちづくり発表会

1月29日 金 — セミナー1日目

- 12:30 ~ 13:00 受付
- 13:00 ~ 14:00 オリエンテーション・基調講演
- 14:00 ~ 18:00 ワークショップ I
※空き店舗の活用や商店街活性化等、各自のプロジェクトの企画・提案を行い、専門家によるアドバイスを受けることができます。

1月30日 土 — セミナー2日目

- 9:00 ~ 12:00 まち歩き・現地調査
※リノベーションの事例を見学し、参加者各自のプロジェクトの参考にします。
- 12:00 ~ 13:00 (昼食・休憩)
- 13:00 ~ 18:00 ワークショップ II
※前日に引き続きプロジェクトの企画を行い、翌日のまちづくり発表会の準備を行います。

1月31日 日 — セミナー3日目

- 9:00 ~ 15:00 まちづくり発表会
※参加者はプロジェクトの発表を行い、講師の先生方から広くアドバイスを受けることができます。